

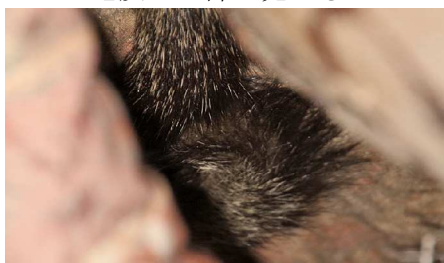
## 【 ハクビシンとの出会い 】

2013. 4. 4

いつも蝶の撮影をする小横川上流にある廃屋で、偶然ハクビシンに出会う事ができました。小屋の中で何かが動くのに気づき、そっとカメラを向け様子を見ていたら毛皮の一部が見えたので、試みに持っていたドーナツパンを傍に投げて見ました。すると動物が顔を出し、それをくわえました。額から鼻にかけて白いすじがあるので、ハクビシンと思われます。あわてて内蔵フラッシュをたいてシャッターを切りましたが、その光に動物は、ドーナツパンをくわえたまま逃げ出していました。

“偶然見かけたハクビシンが、私の投げ与えたドーナツパンを食べた” そのことに驚きと、不思議、えもしれぬ感動を覚えました。

毛皮の一部が見える



顔を出し、投げ与えたドーナツパンをくわえ、食べはじめました



カメラのフラッシュに驚いて、パンをくわえたまま逃げ出しました



(加納 巖)